

扁と脚を合わせたように、左下の部分にわたるものを



^{によう}遶と言います。その働きは垂と全く同じで、その字が何

に関係あるかを表わしています。

辶(進遶)道に行く意味……………進・送・近

辶(延遶)遠く行く意味……………延・建・廷

辶(走遶)走る意味……………起・越・趣

辶と辶は、旁を書いてから、これを書きますが、走は先に書いて、
旁をあとがら書きます。

外側を囲むような形を^{かまえ}構と言います。「冂」や「匚」のよ



うに三方を囲んだ形、「勹」や「弋」のような垂に似た形のものもあります。働きは、その字が何に関係あるかを表わしています。

冂(国構)物を囲む意味……………国・団・囯

匚(箱構)箱の意味……………医・区・匿

冂(門構)門の意味……………問・聞・関

勹(気構)蒸気の意味……………気・氛

行(行構)道の意味……………衛・術・街

弋(戈構)武具の意味……………我・戒・或

弋(式構)標識の意味……………式・式

勹(包構)包む意味……………包・勺・勹